

西条ロータリークラブ 週報



インスピレーションになるう

週報 2018年11月22日 11月第3例会

例会日 木曜日 グランラセーレ東広島

事務局 東広島商工会議所会館3階

会長 山田 謙慈 幹事 奥本 哲之



本日の例会 第2648回

- 12:30 点鐘 (山田会長)
ロータリーソング 「我らの生業」
お客様の紹介 (廣幡副会長)
会長時間 (山田会長)
お祝い時間
☆連続100%出席者
島 会員 (11月12日) 9年
安武 会員 (11月16日) 1年
- 12:40 会食時間
出席報告・スマイルボックス発表
委員会報告
幹事報告
- 13:00 本日のプログラム
会員卓話 小早川 清 会員 「ブータンに行って」
- 13:30 点鐘 (山田会長)

《幹事報告》

★1月17日
(木曜日) 例会
時、ロータリー
の友『クラブを
訪ねて』の取材
に来られます。
集合写真を撮り
ますので、多く
の会員の出席を
お願いします。

お知らせ

★今後の例会スケジュール

- 11月29日(木曜日) 国際奉仕委員会担当(光州RCについて他) 本田 逸男 委員長
- 12月 6日(木曜日) 中学生英語暗唱大会発表 青少年奉仕委員会担当
- 12月13日(木曜日) 6ヶ月を振り返って(クラブ協議会)
- 12月20日(木曜日) 忘年例会 (於 藤乃家) 18時30分～
- 12月27日(木曜日) 例会休み(年間指定休会)
- 1月 3日(木曜日) 例会休み(年間指定休会)

11月：「ロータリー財団月間」 (The Rotary Foundation Month)

RI 理事会と管理委員会は、毎年11月を「ロータリー財団月間」に指定することに同意した。この月間中、クラブは少なくとも1回の例会プログラムを、財団に関する内容とすることが求められている。



皆さんこんにちは、ご健勝のことお喜び申し上げます。

4日前の日曜日に、心身ともに大変疲れることがありました。この日の夜は早く休んだのですが、このような時に決まって起こるのは辛くてとてもしんどい夢を見ることです。時はずっと昔に遡り、50年近く前に高校まで住んでいた家になぜか戻っています。そして、おそらく大学受験の前でその準備で大変な中で、まずは部屋の整理から始めます。そして、さて勉強をしよう、と構えるのですが、何を勉強したらいいのかわかりません。あれ、数学？英語？でも参考書もないし勉強内容がわからない、という八方塞がりの状況でなんども目が覚め、また

その続きを夢でみる、ということを繰り返します。本当は夢なんだな、と少し安心しながらしかししんどい思いの再生産が続きます。朝目が覚めた時に悟りました。寝る前の「しんどい！」というキーワードが自分の頭の中で今までのしんどい体験を抽出配列させ、順次夢として溢れ出てくるのだ、と。皆さん、寝る前には楽しい思いを満たしましょう。

さて、本題です。ロータリー財団月間である先週の例会で、金好ロータリー財団委員長が財団の地区補助金、グローバル補助金について話していただき、とてもわかりやすく参考にさせていただきました。

さらに、ロータリーの友11月号に、2015-18年度第2660地区財団委員長 宮里唯子さんの「グローバル補助金申請のヒント」という寄稿がありました。海外のパートナーの見つけ方、申請書の英語での記載法などの解説とともに、ロータリーは単年度制なので複数年度のプロジェクトが成立しにくいとの指摘があります。このため、クラブの戦略計画委員会で短期・中期の活動目標としてプロジェクトをあらかじめ掲げ、計画的に取り組めばよい、とありました。また、グローバル補助金の承認の要である「成果の持続可能性」を理解し、申請書や添付書類によって説明さえできれば、要件は決して厳しいものではありません。グローバル補助金では、備品を寄贈するだけなど、持続のための活動が含まれていないプロジェクトは認められません。活動計画の90%は、成果を持続させるための仕組みづくりと考え、たとえ予算計画の90%を寄贈品や提供する物品の価格が占めていようと、プロジェクト実施計画の90%は、ロータリアンや協力団体の活動計画がプロジェクト完了後の成果の持続性をいかに担保したかという説明が占めることとなります。

つまり、申請書の記載をどこにウェイトを置くか、ということで要件をクリアできるということでしょう。今後の参考になるヒントでした。



「日本遺産と地域活性化について～尾道市の日本遺産認定前後の取組」

卓話者：西井 享 様

(尾道市企画財政部文化振興課文化財係 主任)



米山奨学生カウンセラー研修会 報告

『米山奨学生カウンセラー研修会に出席して』

小早川 清

去る11月10日、第2710地区米山奨学生カウンセラー研修会がホテルグランヴィア広島で行われ、それに出席しました。

当日お話をしてくださった第2700地区の米山カウンセラー安浦惇夫様の言われたことを2,3お話させていただきます。

財団法人米山奨学会が発足して50年余りたちましたが、当初は東南アジアのいわゆる苦学生を対象に奨学金を支給していました。しかし今は優秀な留学生に支給し、将来日本と世界を結ぶ「駆け橋」となって国際理解と親善に寄与していただくことを目的としています。

そして、一頃は中国、韓国、台湾からの留学生が多かったのですが、最近ではマレーシア、ベトナム、インドネシア、バングラデシュ、タイ、スリランカ、ネパール、モンゴル、ミャンマー、インドなどが相対的に多くなり世界77か国の学生に支給しています。

日本で最も規模の大きい奨学生制度となっていますが、機会があれば西条ロータリークラブの奨学生さん共々声をかけてあげてください。

★お客様の紹介

西井 享 様 (尾道市企画財政部文化振興課文化財係 主任)

スマイル・ボックス (Smile Box) 11月15日例会出宝分

本例会:36,000円
(今年度累計金額446,000円)

★全会員:広島カーブ、感動をありがとう。

★島会員:公益財団法人嘉登屋記念事業団による、東広島市内16小学校への図書贈呈式が挙行され、理事長の小早川先生にご臨席を賜り、恙なく贈呈を終えることが出来ました。小早川先生、有り難うございました。

★島会員:10月21日(日曜日)、ご宗家より継嗣たる千敬史様をお迎えし、茶道裏千家淡交会東広島支部設立30周年記念大会を恙なく開催することが出来ました。

出席報告 (11月15日例会)

◆会員数 38名 ◆出席者 26名 ◆来訪者 1名 ◆欠席者 9名
◆免除者 3名 ◆10月25日の欠席者 11名 ◆メイクアップ 11名
★出席率 100% ★通算出席率 99.61%

2018年11月 定例理事会 報告

◆日時:平成30年11月15日(木) 13時35分～

◆場所:グランラセーレ東広島

1. 協議事項

1) ロータリーの友事務所より取材の件

議題「クラブを訪ねて」縦組み4ページ。先方のライターより連絡が来る予定。クラブ側での受け入れ準備が必要となることが予想される。取材を受けることで承諾。

2) ローターアクト活動賛助金のお願い 一口 500円～

会員一人につき一口での依頼なので、アンケートを実施する。

3) 優秀職業人表彰について

金光酒造 下川健二氏:半農半醸で、酒米を栽培しながら、醸造に携わる。

2. 審議事項

1) プログラム1月分承認

2) お歳暮は、例年通り、20,000円で承諾。

3. 報告事項

1) 10月会計承認。

2) 西条RC創立55周年記念行事実行委員会組織図の説明。

4. その他

12月の定例理事会は、12月13日の例会後に実施。

西条ロータリークラブ

創立 1964年5月11日 例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分